

ニューフロンティア・プログラム（NFP）募集要項

1. 趣 旨

私たちの暮らし方や、暮らしを支える社会の在り方が大きく変わろうとしている現代、大学における学びの場の在り方もまた変わろうとしています。

この時代の大きな転換期に対応するため、NFP は、若手起業家、経営者、第2創業者、創業予定者、自治体職員などを想定した現役世代を対象に、複数の大学教員や受講生同士との徹底的な議論を通して、受講生それぞれの仕事や取組で抱える多様な課題にしっかりと向き合い、課題の解決や自身の成長につなげていただくための学びの場です。

社会を共に創る異なる分野の人々と切磋琢磨することで、自らの潜在的な能力に気づき、人的ネットワークを広げ、自らの現場で活かしていただくことにより、受講生個人の能力開発・習得だけでなく、NFP が社会共創の起点となることを期待しています。

2. 受講までの流れ

申込フォームより入力・送信 → 選考結果のお知らせ → 受講確定者への振込先等のご連絡
→ 受講料お振込み → 受講手続き完了

3. 応募要件

- ① 新たな取組を始めようとする方
- ② 自身の可能性を広げようとする意志のある方

(若手起業家、経営者、第2創業者、創業予定者、自治体職員 など)

4. 開講期間 令和5（2023）年10月6日（金）～12月1日 毎週金曜 18:30-20:30（全8回）

5. 場 所 宇都宮大学峰キャンパス UU プラザ2階

6. 定 員 最大10名

※申請内容を基に選考いたします。受講生が定員を下回る場合もございます。

7. 実施形態 対面

8. 募集期間 令和5（2023）年8月9日（水）～9月8日（金）正午

※選考結果のお知らせは9月下旬

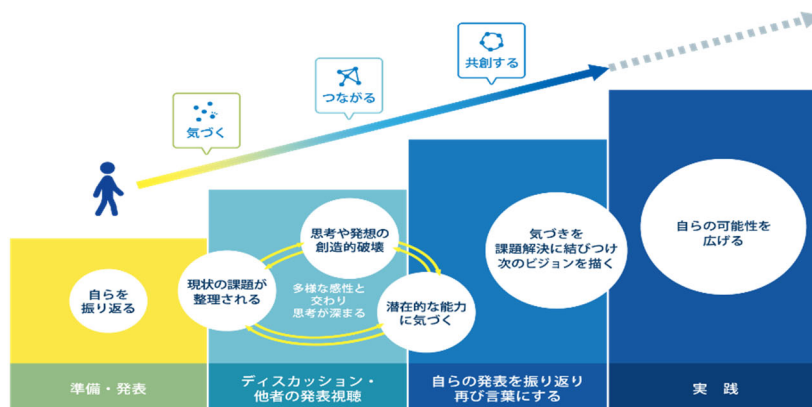
9. 受講料 80,000円（税込）

※3C基金（宇大倶楽部）の方は10,000円の割引があります。

10. プログラム概要

※ 受講生は、原則、ご自身の活動や取組について3回発表します。（5分2回、10分1回程度）

※ プログラム内容や対応教員に若干の変更が生じる場合がございます。



	内容		学びのステップ	
第1回 10/6 (金)	発表準備	ガイダンス 話題提供・討論 特命副学長 西村訓弘	“自”を振り返る	全プログラムの進め方について確認した後に、「話題提供・討論」を行います。そこで、全体を通した学びのビジョンを共有します。
第2回 10/13 (金)	発表	受講生全員によるショート・プレゼンテーション (1人8分/発表5分)	現状の課題が整理される	自らの取組や活動紹介において今、抱えている課題を他の受講生と共有します。発表準備や発表を通して、現状を見つめ、課題を整理していきます。
第3回 10/20 (金)	発表・ 多様な感 性と交わ り思考を 深める	受講生プレゼンテーション・議論 (1人55分/発表10分)	思考や発想を 創造的に破壊 する 潜在的な能力 に気づく	第2回の自らの発表を基に、さらに課題の整理を進め、さらに詳しい発表を行い、それに対する議論を行います。 発表するだけでなく、他の受講生の発表を聞いたり、自ら議論に加わったりすることにより、視野を広げ、思考を深めていきます。そして、その作業を繰り返すことにより、自らがもつ独自性や能力に改めて気づきを生みだせるように教員がファシリテートしていきます。
第4回 10/27 (金)		受講生プレゼンテーション・議論 (1人55分/発表10分)		
第5回 11/10 (金)		受講生プレゼンテーション・議論 (1人55分/発表10分)		
第6回 11/17 (金)		受講生プレゼンテーション・議論 (1人55分/発表10分)		
第7回 11/24 (金)	振り返る	リフレクションのためのグループワーク	気づきを課題解決に結びつけ次のビジョンを描く	全議論を振り返り、気づきや学びを整理すると同時に、どのように課題解決に結びつけられるのかを確認していきます。
第8回 12/1 (金)	再び言葉にする	受講生全員によるショート・プレゼンテーション (1人8分/発表5分) 修了証授与	自らの可能性を広げる	第7回を踏まえ、プログラム終了後の実践へつながらるように、改めて受講生全員がショート・プレゼンテーションを行います。

教員 特命副学長・三重大学地域イノベーション学科 教授 西村 訓弘
 農学部 農業経済学科 教授 西山 未真
 農学部 農業環境工学科 教授 田村 孝浩
 研究推進機構 バイオサイエンス教育研究センター 教授 松田 勝
 地域デザイン科学部 コミュニティデザイン学科 准教授 石井 大一郎
 地域デザイン科学部 コミュニティデザイン学科 准教授 阪田 和哉
 地域デザイン科学部 コミュニティデザイン学科 講師 鈴木 富之
 大学教育推進機構 基盤教育センター 特任講師 土屋 翔 他

11. 受講生特典

- (ア) プログラムとは別途、交流サロンの開催、関連事業等の現地視察、大学連携のためのミニ・レクチャー等を企画・実施いたします。
- (イ) 受講を通して教員らと交流など大学資源とつながることができます。本プログラム開発のために実施されたプレ NFP からは、受講生が、地域自治モデルの開発に関する研究チームの立ち上げに関わったり、フードポリシー・カウンシルに関する社会実験に向けた連携に関わったりと、社会共創に向けた新たな連携が生まれています。
- (ウ) 受講が決定された方に「受講証」が発行されます。「受講証」にて図書館が利用できます。
- (エ) 修了時に修了証が発行されます。

12. 注意事項

- (ア) 受講手続き完了後、個人情報保護および秘密保持の観点より、受講生には誓約書にサインをいただきます。(別紙参照)
- (イ) 学割の発行はできません。また、通学定期券の購入もできません。
- (ウ) 全8回中、2回以上欠席されると、修了証を発行できません。
- (エ) コロナウイルス感染拡大等不測の事態が生じた際には、オンライン開催への変更の可能性がございます。オンライン開催に対応できない場合の解約・返金には対応できません。

13. 個人情報の取り扱いについて

お申し込み時に収集した個人情報(住所・氏名・連絡先等)は、諸手続およびこれに附随する



業務のために利用させていただきます。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部または一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。なお、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における調査・研究の資料として利用します。あらかじめご了承ください。

14. 申込方法 下記 URL または QR コードよりお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/nCPCSCX85v>



15. 宇大未来塾ホームページ <https://www.udai-mirai.net/>

お問い合わせ先

宇都宮大学地域創生推進機構 地域創生推進支援室

TEL : 028-649-5015 E-mail : renkei2@miya.jm.tsunomiya-u.ac.jp